

岡山市における防災と 避難所について

令和 8 年
防災に関する地域説明会
岡山市危機管理室

本日の講義内容

- 1 岡山市の立地環境
- 2 災害の特徴・様相
- 3 避難行動
- 4 避難所と指定職員 他

1 岡山市の立地環境

干拓の歴史



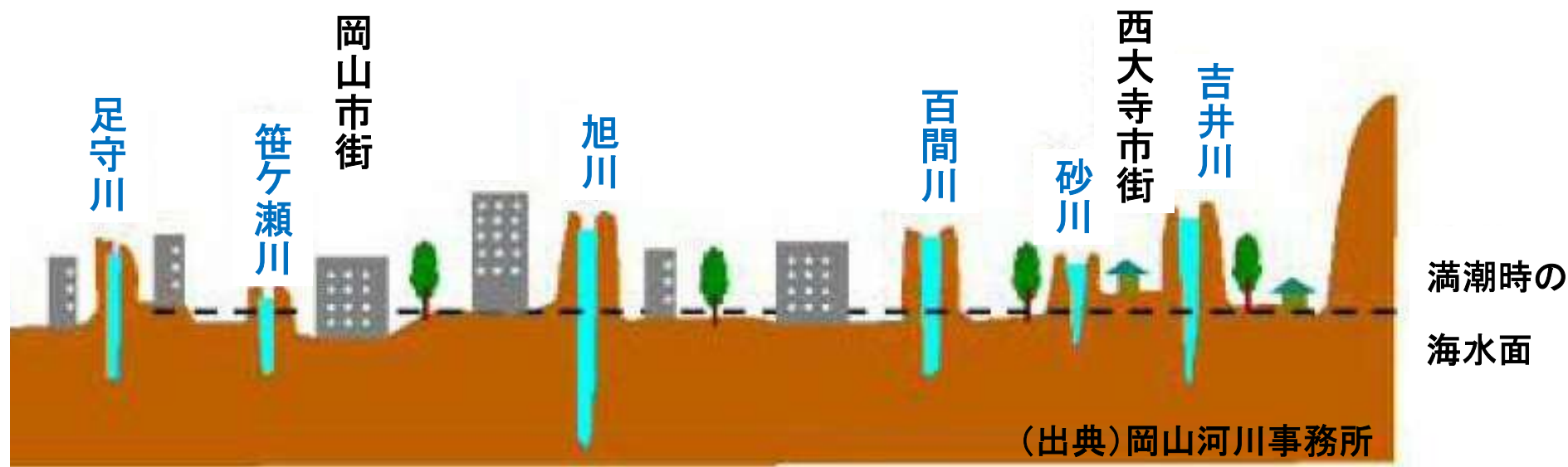
■	▶ 開発以前
■	▶ 戦国以前
■	▶ 戦国時代
■	▶ 江戸初期
■	▶ 江戸後期
■	▶ 明治以降
■	▶ 現在

干拓地が多い



地盤が弱く液状化被害に弱い

大雨・洪水による低地水害がとても多い！！



私たちの住む岡山の街は・・・

市街地が市内を流れる河川の水位よりも低い

岡山市の立地環境

- ◆ 「晴れの国おかやま※」 ※降水量1mm以上の日数が全国一少ない。
年間を通じての降水量が少ない。(年間降水量 約1,100mm)
- ◆ 市の中心部である平野部は、
干拓等により急速に平野部面積が拡大
- ◆ 市南部は海に面しており、
海拔ゼロメートル地帯が多い。



地盤が軟弱で地震・液状化被害に弱い！

高潮・津波による災害の危険！

さらに山沿いの場所などでは、

土砂災害(土砂崩れなど)の危険！

2 災害の特徴・様相

(1) 風水害・土砂災害

水害の種類

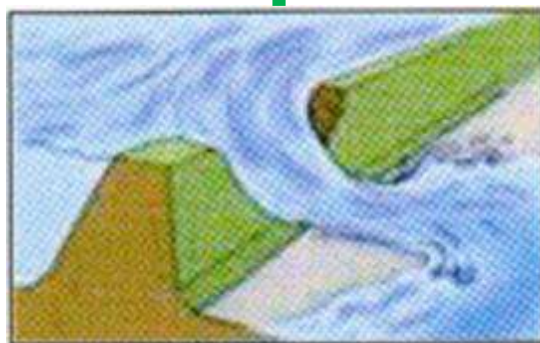
がすすい はんらん
外水氾濫



ないすすい はんらん
内水氾濫



いっすすい
溢水



ていぼうけっかい
堤防決壊

平成30年7月豪雨の被害①

東区平島地区砂川決壊



東区古都南方周辺



平成30年7月豪雨の被害②

北区津島福居二丁目周辺



北区菅野 冠光寺池

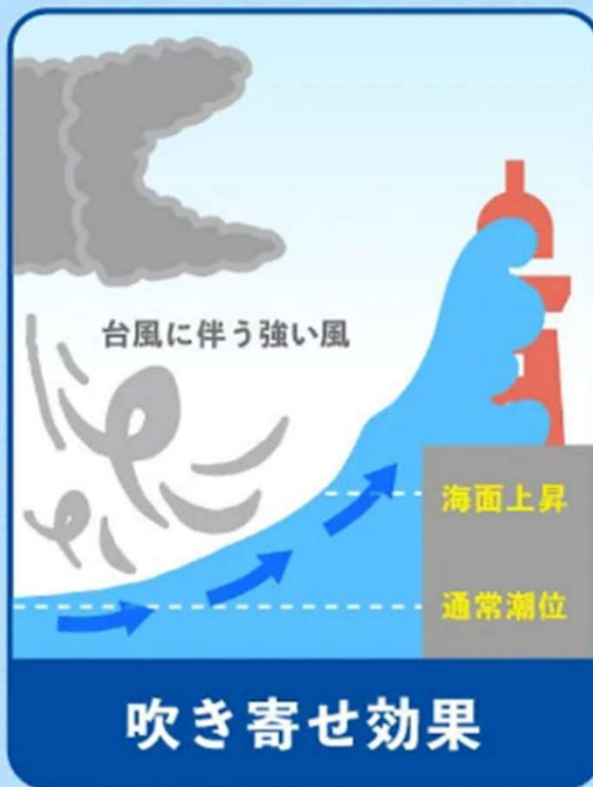
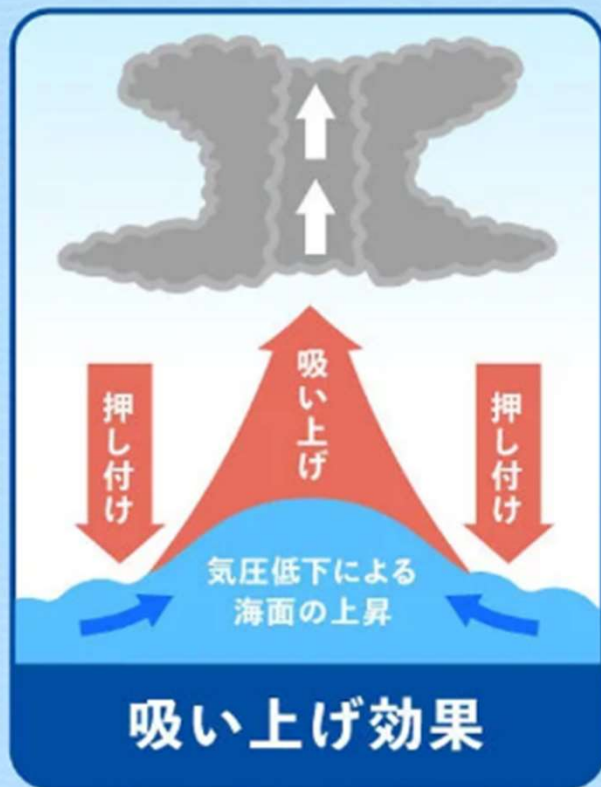


(2) 高潮災害

高潮のメカニズム

台風で高潮が発生するしくみ

tenki.jp

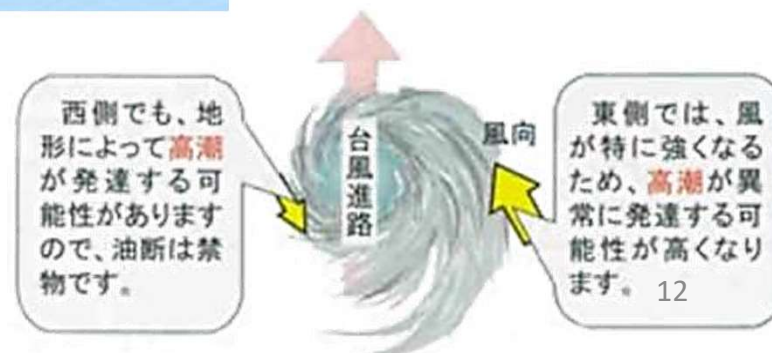


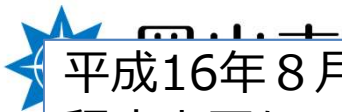
台風や発達した低気圧が接近すると「高潮」が発生することがあります。大規模な高潮が発生すれば、海水が堤防をこえて背後地が浸水し、甚大な被害が発生する恐れも。

※ 満潮時には水位が高く、更に発生確率が高まります。

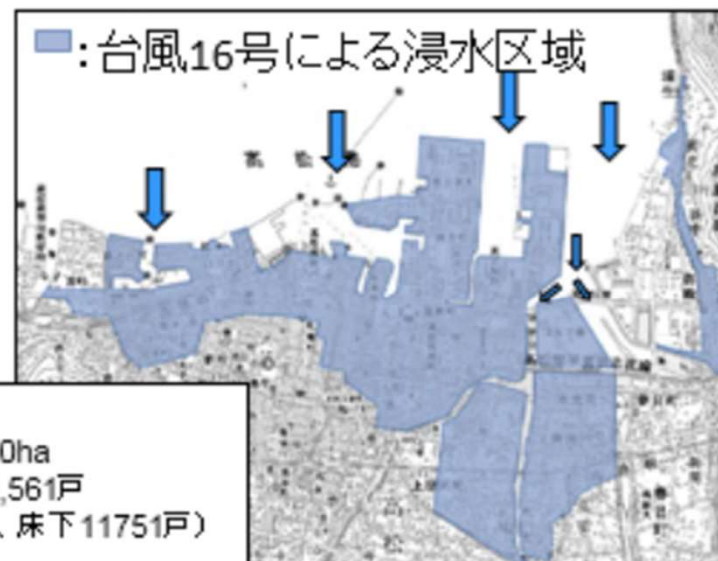


ゼロメートル地帯

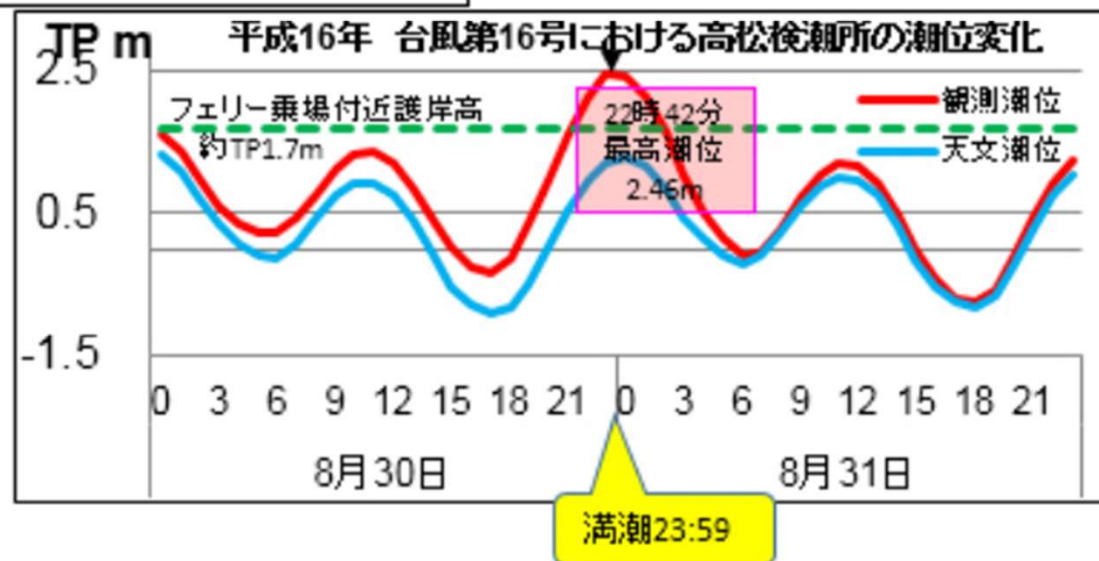




平成16年8月、香川県高松市では、台風16号による高潮で潮位が護岸を約70cm程度上回り、960ha、15,651戸の浸水が発生し、死者2名の被害が発生した。



被害概要
浸水面積 960ha
浸水戸数 15,561戸
(床上3810戸、床下11751戸)
死者2名



台風16号による高松市内の浸水被害状況

平成16年台風16号¹³(高松市)

(3) 地震災害

(3-1) 地震のゆれ

地震の揺れ(10段階)と想定される被害

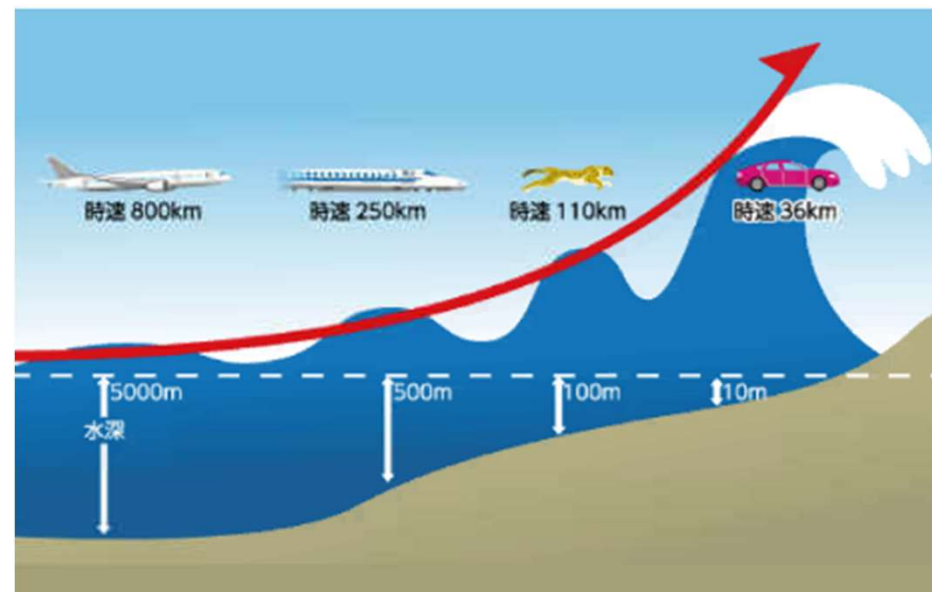
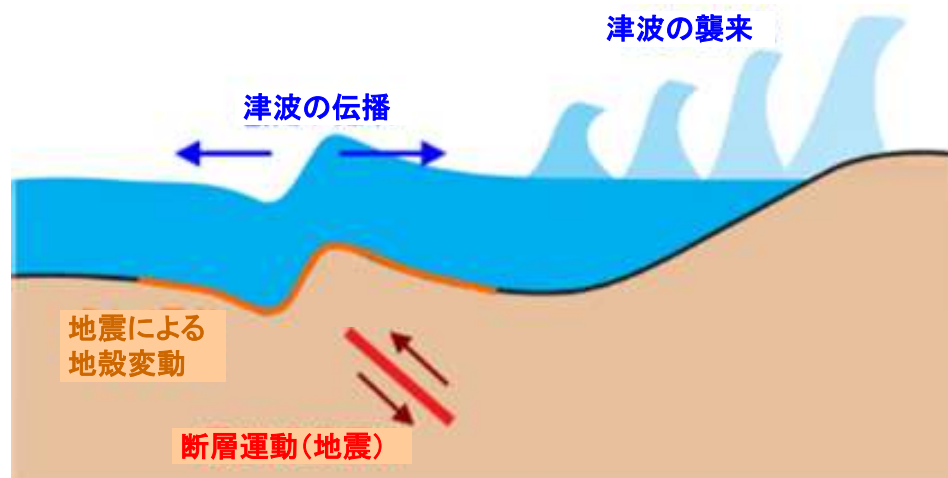


地震(ゆれ)の被害

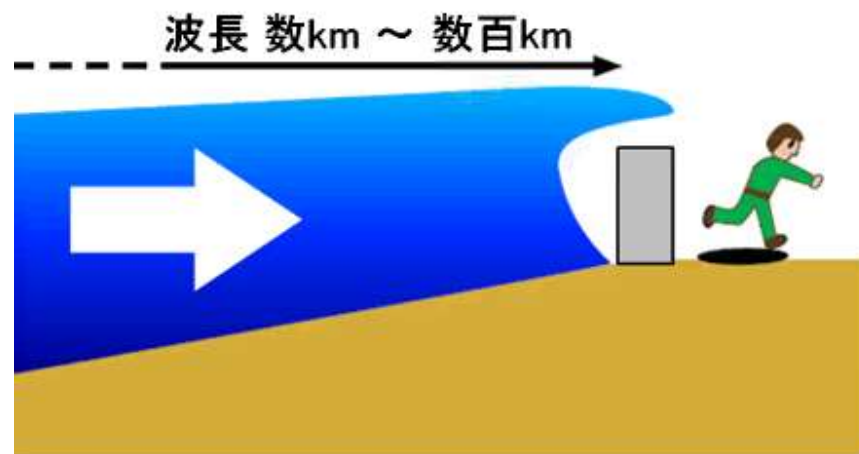


(3-2) 地震による津波

津波のメカニズム

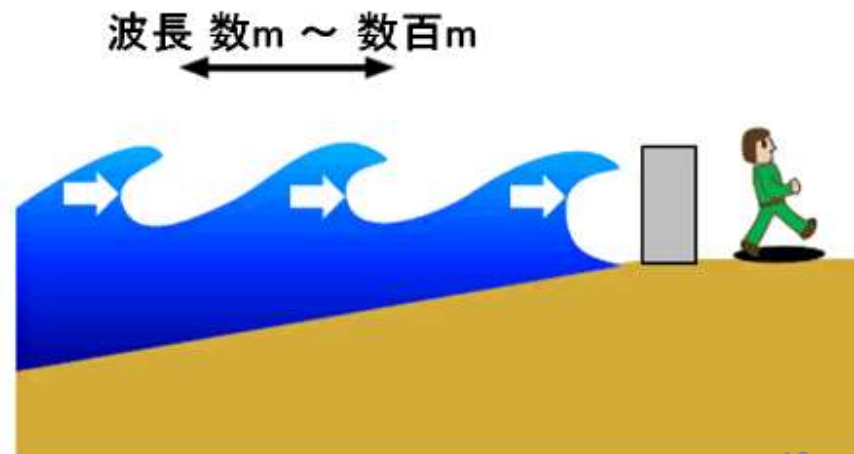


津波



海底から海面まで海水全体が押し寄せる

波浪



海面付近の海水だけが押し寄せる

津波の被害



3 避難行動

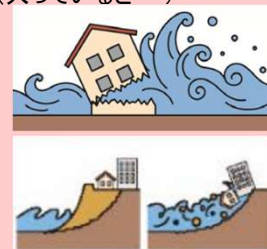
避難とは「難」を避けること

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません



「3つの条件」が確認できれば危険があっても自宅にとどまり安全を確保する事も可能

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、**木造建築は倒壊**するおそれ

地盤が削られ、家屋は建物ごと崩壊するおそれ

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	5m～10m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

②浸水深より居室は高い

③水が引くまで我慢でき、水・食料などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水・食料・薬等の確保が困難になるか、電気・ガス・水道・当入れ等の使用ができなくなる恐れがあります。



4 避難所と指定職員

(1) 開設する避難所

1) 市立学校等

**小学校86校、中学校35校、
義務教育学校1校、
公民館37館（分館は除く）**

避難指示発令時、
区域内の小学校・中学校・
公民館の同時開設を基本

2) 小学校代替の協定避難所

- ・ 岡山大学第二体育館（津島小）
- ・ 御津南保育園（御津南小）
- ・ 馬屋上コミュニティハウス（馬屋上小）
- ・ 迫川コミュニティハウス（迫川分校）
- ・ グレート岡山ゴルフ倶楽部（竹枝小学校）

☆ 災害種別（洪水・土砂災害・
高潮・地震・津波等）により避難
が危険な避難所は開設しない。

3) 県立高校

- ・ 岡山操山、岡山城東、岡山一宮、岡山南、瀬戸南の5校

4) その他

- ・ 犬島自然の家、山南学区旧小学校4校、 IPU環太平洋大学第二キャンパス

※ 状況によっては、上記以外の避難場所について指定職員の派遣要請を行う場合がある。

(2) 指定職員とは

- 避難情報が発令された際、市内の小学校・中学校・公民館等に派遣され、**避難所の開設・運営等に従事する職員**のこと。
- 中学校区単位で担当するリーダー（サブリーダー）の指示に従い、避難場所での職務に従事する。
- ⇒避難所一カ所につき、**1班2名×2～3班体制**となっている。（2～3交代勤務）

(3) 開設・運営時の業務概要

1) 開設時の業務概要

- ① 建物・周辺の状態を確認（危険個所の有無）
- ② 受付を設置
- ③ 世帯ごとに「避難所利用者登録票」の記入を依頼
- ④ 備蓄物資の確認・配布
- ⑤ 情報収集体制（テレビ及び緊急告知ラジオ等の設置）
- ⑥ 各種案内を掲示

2) 運営時の業務概要

- ① 避難者の受け入れ、人数の管理
- ② 備蓄物資の配布（避難者にも協力を要請）
- ③ 避難場所の巡回、定期的な換気・清掃の実施
- ：

(4) 避難所の様子

避難所の様子（阪神淡路大震災）



西宮市立体育館

避難所の様子（熊本地震）



(5) 備蓄物資等

(5-2) 避難所の備蓄物資について

集中備蓄



集中備蓄倉庫で保管

分散備蓄



避難所となる小・中学校、
公民館などで保管
(空き教室活用の場合もあり)

※物資が不足する場合は、区本部が避難所へ物資を配送

市立小・中学校の標準的な備蓄物資(備品等)

品 目	数 量
① 多目的テント	4張
② パーテーション(テント型)	5～10張
③ 簡易ベッド(発泡PP製)	5～10床
④ スポットクーラー	2～4台
⑤ 簡易トイレ	4個
⑥ 発電機(カセットガス式)	1台
投光器	1基
テレビ・室内アンテナ	1セット

①多目的テント



②パーテーション



③発泡PP製簡易ベッド



④スポットクーラー



⑤簡易トイレ



⑥カセットガス型発電機



市立小・中学校の標準的な備蓄物資(消耗品等)

	品 目	数 量	箱数
①	飲料水(500ml)	504本	21箱
②	アルファ化米	1000食	20箱
③	クラッカー	560食	8箱
	紙おむつ(子供用)	4サイズ	各1箱
	紙おむつ(大人用)	3サイズ	各1箱
	尿とりパッド	170枚	1箱
	生理用品(ナプキン)	468枚	1箱
	排便収納袋	2500セット	25箱
	トイレットペーパー	100巻	1箱
	マスク	600枚	3箱
	ブルーシート(3.6m×5.4m)	5枚	1箱
	毛布	500枚	50箱
	カセットガスボンベ	24本	8箱

①飲料水 ②アルファ化米



③クラッカー



(6) 避難所開設の留意事項

避難所に関連すること

◆避難所の事前開設

気象台による大雨・台風説明会等が開催され、夜間に気象警報等が発令される見込みを知った時、明るい時間帯(日没まで)に安全に避難できるよう開設します。通常、中学校を避難所として開設します。

※ 気象情報に基づき開設しますが、避難情報の発令ではありません。

◆車中泊避難

ハザードマップにより浸水被害想定のない地域の避難所(小学校・中学校)の運動場を開放します。(避難所内の避難と同じ扱い)

【小学校】建部、五城、御津、蛍明、桃丘、馬屋下、横井、鯉山、岡山中央、清輝、竜之口、旭操、城東台、豊、旧大宮、旧太伯、妹尾、箕島、興除、彦崎、灘崎、七区、甲浦

【中学校】建部、御津、香和、岡山中央、岡輝、東山、富山、灘崎、妹尾、興除、光南台

◆ペットの同行避難

飼い主がペットを同行して避難所(小学校・中学校)に避難する。

ペットは屋外の専用スペースに繋ぎ、世話や餌・水の準備は飼い主が行う。

「同伴避難(屋内で一緒に生活)」は認めていない。

ペットとの同行避難ガイドライン
(飼い主用)



(2) 所有者明示

災害時に飼い主とペットが離れ離れになることがあるため、ペットに所有者明示をしておくことが重要です。災害時でなくてもペットが逃走した場合などでの重要な対策になるので、日ごろから所有者明示をようにしましょう。

飼い主の明示方法	
犬の場合	鑑札、狂犬病予防注射済票
	マイクロチップ
	迷子札 (飼い主の名前・連絡先等を記載)
	首輪 (裏に飼い主の名前・連絡先等を記載)
猫の場合	マイクロチップ
	迷子札 (飼い主の名前・連絡先等を記載)
	首輪 (裏に飼い主の名前・連絡先等を記載)
その他	足(脚)環、耳輪等
小動物等の場合	マイクロチップ



このほか、ペットの写真をあらかじめ撮影し、スマートフォンなどで簡単に見ることができるようにすると、ペットの情報が得やすく、離れ離れになった際に探しやすくなります。



ペットとの同行避難チェックリスト

以下のチェックリストを参考に準備をすすめておきましょう。

(1) 災害に備えて

- ☐ 住まいの防災対策(地震対策)を行いましたか
- ☐ 家族で防災について(2)について話し合いましたか
- ☐ 地域の避難所や避難経路などを確認しましたか
- ☐ 家族でペットを連れて避難訓練をしましたか
- ☐ ケージやキャリーバッグなどペットを避難させる用品を準備しましたか
- ☐ ペットに迷子札(犬は狂犬病予防法に基づく鑑札、狂犬病予防注射済票)及びマイクロチップの装着はしましたか
- ☐ ペットに必要なしつけや予防接種などの健康管理をしていますか
- ☐ 犬の場合、管轄の市町村から鑑札、狂犬病予防注射済票の交付を受けているか
- ☐ ペット用品やペットフード数日分(3日~1週間)の備蓄はしていますか
- ☐ この他、避難の時に持参するもの(診察券や薬など)の用意はしていますか

(2) 家族で話し合い

災害が起こった時にどうするかについて、様々な場面を想定した対策を家族全員で話し合っておきましょう。災害の時にペットを守るか、避難ができるのかについて、飼っているペットの種類や数をよく考えましょう。

- ☐ 家族間の連絡方法及び集合場所を決めましょう
- ☐ 非常持出袋など備蓄物資の保管場所などを決めましょう
- ☐ 飼っているペットの守り方及び避難方法を決めましょう
- ☐ 飼い主が留守中の災害時の対処法を決めましょう

(3) 避難訓練でのチェックポイント

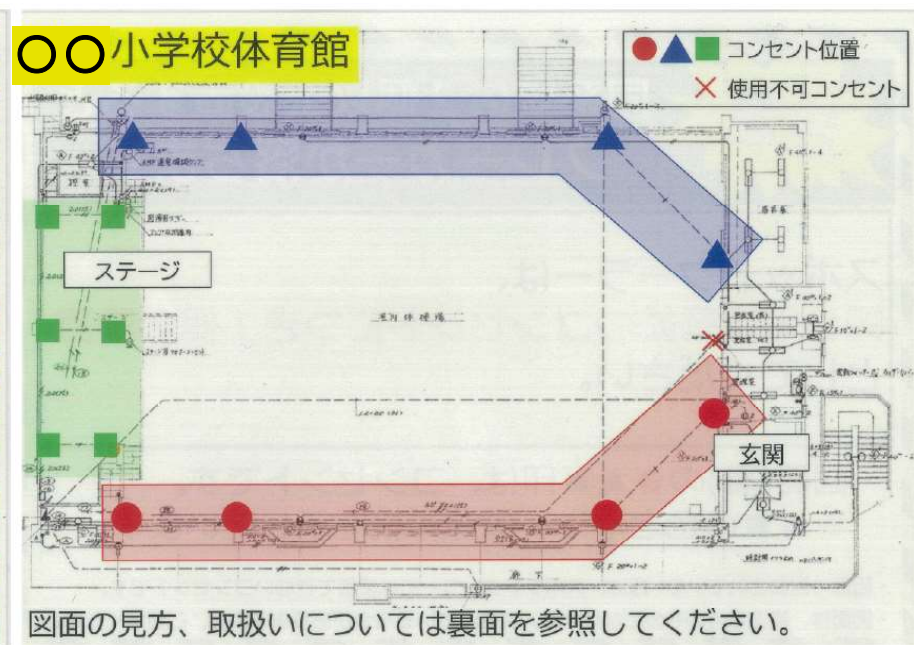
- ☐ 避難所までの移動手段確保と所要時間の確認
- ☐ ガラスの破損や看板落下などの危険な場所の把握
- ☐ 遠行できないときの迂回路の確認
- ☐ 避難場所でのペットの反応や行動の予測
- ☐ ペットが苦手な人へ必要な配慮の確認

・スポットクーラー使用時に注意してください

注意 同系統に2個以上設置すると
ブレーカーが落ちます

スポットクーラーは、
同じ電源系統のコンセントにつき1個の設置
としてください。

- ・図面(裏)の●▲■印は、コンセントです。
●▲■の色と形は、電源系統を示しています。
- ・図面に記載されている×印は、スポットクーラーには使用できないコンセントです。
- ・図面は、竣工当時のものになります。変更している場合がありますので、ご注意ください。



災害時緊急ボックスの運用イメージ (地震等の突発的な災害対応)

地震発生時に、学校職員が不在かつ指定職員が到着しない場合にも避難者を受け入れられるように、体育館の鍵や(浸水予想地域の)校舎棟の鍵を格納するボックスを配置します。

